

心新たに初出式や祈願祭



▲ 君津交通安全協会

清和公民館で初出式を行い決意を新たにする。



▲ 山武交通安全協会

浪切不動院で交通安全祈願祭を行う。



▲ 野田交通安全協会

市役所で年頭視閲式を開催し服装点検を行う。

各地区の交通安全協会では新年の活動開始にあたり、交通死亡事故抑止目標「アンダー170」を達成するために、初出式や交通安全祈願祭を行い、交通事故のない千葉県の実現に決意を新たにしました。

平成26年度千葉県交通安全県民運動基本方針

目的

「千葉県交通安全条例」では、人命尊重の理念のもと、県民一人ひとりが主体的に交通安全活動に取り組むことにより、交通事故を撲滅し安全で住みよい「交通安全県ちば」を確立することとしている。

交通事故の防止は、県民一人ひとりが自覚と責任を持ち、交通ルールを遵守し、正しい交通マナーを実践することが大切である。

平成26年度の千葉県交通安全県民運動は、このような観点に立ち、県民をはじめ、国・県・市町村、企業、団体、NPOや地域の交通安全推進団体がチームスピリットの下、交通事故防止を図るものとする。

期間

平成26年4月1日(火) から平成27年3月30日(火) まで

スローガン

みんなでつくろう 交通安全県ちば

交通事故死者数抑止目標(平成26年)

「交通事故死者数170人以下」を目指す

運動の内容

平成26年度は、昨年発生した交通事故の特徴を踏まえ、最重点活動及び重点活動を定め、年間を通じて行う活動を推進するとともに、期間を定めて行う春・夏・秋・冬の交通安全運動、さらには交通事故死ゼロを目指す日、アクション10など日を定めて行う運動等を総合的かつ効果的に展開する。

最重点活動

- (1) 子どもと高齢者の交通事故防止
- (2) 夕暮れ時と夜間の歩行中・自転車乗車中の交通事故防止
(特に、自転車安全利用五則の周知徹底)
- (3) 全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底
- (4) 飲酒運転の根絶

重点活動

- (1) 交差点等での交通事故防止
- (2) 悪質な違反・危険運転の防止、暴走族の追放
- (3) 違法駐車等の追放

主唱 千葉県交通安全対策推進委員会

飲酒運転を
防止するために

みんなでお酒を飲むときは

ハンドルキーパー

を決めましょう



ハンドル
キーパー

春は出会いと別れの季節です。野山には花が咲き誘いあって出かける機会も多くなります。こんなとき、活躍してくれるのが「ハンドルキーパー」です。ハンドルキーパーとは、お酒を飲む場所にやむを得ず車で行く場合、仲間の中でお酒を飲まない人を決め、仲間を自宅や駅などに送る人のことです。

左のシンボルマークのポスターやステッカーの貼ってある飲食店がこの運動の協力店です。

千葉県交通安全協会では、各地区の交通指導員が地域の会合や、街頭啓発時に飲酒運転根絶を呼びかけたり、飲食店に協力を呼びかけるなど、飲酒運転の根絶に努めています。

各地の交通安全活動ニュース

交通安全協会の活動にご協力いただきありがとうございます。会員の皆様の会費は、地元の交通安全協会の交通安全ボランティア活動に活用されています。



印西 印西中央自動車学校で高齢者の体験型講習会を開く。



松戸 松戸市七草マラソン大会で交通整理等に従事する。



千葉南 鎌取十字路で自転車の安全利用を呼びかける。



東金 東金東小学校で自転車安全教室を開催し啓発する。



松戸東 常盤平で行われた小学生のマラソン大会で誘導を行う。



千葉北 警察署近くで啓発物を配り安全運転を呼びかける。



茂原 市内の通学路で薄暮時の街頭監視活動を行う。



流山 平和台駅前で流山高校自転車マナー隊と活動する。



市川 国道14号沿いで自転車の安全利用を呼びかける。



勝浦 遠見岬神社で交通安全祈願祭を実施する。



我孫子 緑十字銀章等の表彰状伝達を行う。



行徳 新浜交差点でシートベルト着用の啓発活動を行う。



市原 交通安全祈願を行い新しい年の無事故を祈る。



佐倉 京成白井駅前交差点でアクション10の啓発活動を行う。



浦安 南小学校で自転車安全教室を開き啓発する。

各地の交通安全活動ニュース



館山 第34回館山若潮マラソンで交通誘導等に従事する。



富津 市役所前でシャットアウト40日作戦の啓発活動を行う。



南総 南総公民館の成人式会場近くで誘導活動を行う。

○ 街頭活動	77回	10回	42回	36回	12回
○ 祭礼警戒	10回	42回	36回	12回	2回
○ 自転車教室	10回	42回	36回	12回	2回
○ 安全教室	10回	42回	36回	12回	2回
○ 児童	10回	42回	36回	12回	2回
○ 一般・高齢者	10回	42回	36回	12回	2回
○ 街頭監視	10回	42回	36回	12回	2回
○ 各種イベント	10回	42回	36回	12回	2回
○ 会議・研修会等	10回	42回	36回	12回	2回
○ 出動回数総数	10回	42回	36回	12回	2回
○ 出動人員総数	10回	42回	36回	12回	2回

1月中の県内各地の交通安全協会の交通指導員の出勤回数と出勤人員は次のとおりです。

交通指導員1月の活動

2月23日現在県内の交通事故発生状況

区分	累計	前年比
発生件数	2,603件	— 263件
死亡事故件数	21件	— 6件
死者数	21人	— 6人
負傷者数	3,212人	— 395人

*発生件数、負傷者数は概数です。
*数字は平成26年1月1日からの累計です。

死者21人 全国ワースト6位

死亡事故の特徴

- 高齢者の死者が多い 21人中14人が高齢者です。このうち歩行中に10人、自転車乗車中に2人が亡くなっています。
- 夜間の死亡事故が多い 死亡事故21件中16件(76.2%)が夜間に発生しています。
- 安全運転義務違反が多い 死亡事故原因となった違反では脇見等が14件、安全不確認と運転操作不適がそれぞれ2件となっています。
- 死者21人は全国ワースト6位

③・ライト運動 実施中!

夕暮れ時から夜間の交通事故防止

薄暮時間帯から夜間にかけて多発している、歩行者の道路横断中の事故防止を重点とし、特に、車から見て右側から横断する歩行者との事故防止を目的としています。

① ライト (前照灯)

車両運転者は、早めのライト点灯と小まめな切り替えにより、歩行者や自転車の早期発見に努めましょう。



② ライト・アップ(目立つ)

歩行者や自転車は、車から発見されやすいよう反射材やLEDライト等を身につけて目立つようにしましょう。



③ ライト (右)

車両運転者は、車から見て右側からの横断者との衝突を防ぐため、道路の右側にも注意を向けて走行しましょう。



発行 公益財団法人 千葉県交通安全協会

ホームページアドレス
<http://www.chiba-ankyo.or.jp>

千葉市美浜区浜田2丁目1番
千葉県警察本部交通部運転免許本部内
電話 043-271-8481

交通ルールを守って
つながる笑顔

